



英国大学視察訪問報告会

～バーミンガム大学の国際戦略
を中心として～

人事労務室
松下 大介



英国視察訪問 国内移動場所



3月7、8日

A ロンドン大学 教育研究所
MBAコース受講

3月9日

B サウサンプトン大学 訪問

C ブライトン大学 訪問

3月10日

D バーミンガム大学 訪問

3月11日

E オックスフォード大学 訪問

F ブルネル大学 訪問



バーミンガム大学の概略



1. 歴史

- ・1825年 “Medical School”
- ・1875年 “Mason science College”
- ・1900年 ”University of Birmingham”

2. 学生数

全学生：約26,000人

留学生：約4,800人（世界150カ国）

※大学院の留学生数（2,900人）は英国の高等教育機関では**最大数**。



出典：発表者プレゼン資料より



バーミンガム大学の概略



3. 授業料（留学生）

学部：5つのプログラム別

£11,340～£26,590

大学院：4つのプログラム別

£12,330～£15,660

4. ランキング

- ・ The Times Higher Educational World University(2008)：75位
- ・ Research Assessment Exercise(2008)：12位（英国）
- ・ QS World University：59位

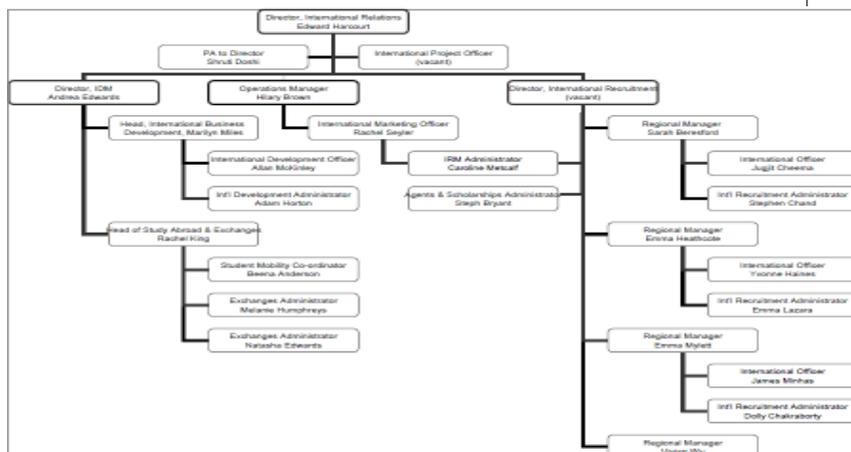


国際化戦略の方針

- ・ 国際的にも重用、かつインパクトのある研究を推進し、それらを可視化する。
- ・ 有能な学生、教授、研究者を世界中から集め、文化や価値観の多様化を積極的に推進する。
- ・ 学生、教職員を国際的な活動に従事させ、各々の能力開発につなげる。
- ・ 学生を広い見聞と良識ある市民とするべく啓蒙し、国際的に社会貢献できる人材として活躍するよう支援する。
- ・ 世界中の高等教育機関、資金団体との協力関係を構築する。
- ・ バーミンガム市と周辺地域の社会、文化、経済活動に対し、大学が有する国際的な専門知識や取り組みを通じた、貢献する。



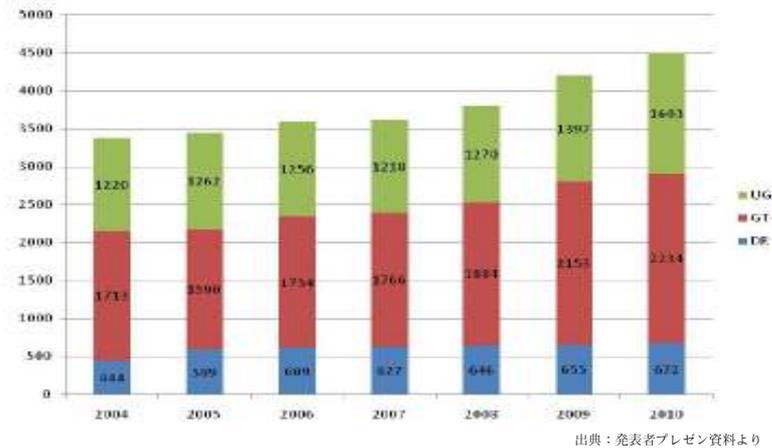
国際関係担当チーム



出典：発表者プレゼン資料より



留学生数の推移



市場のカテゴリー

最優先市場

中国
インド
マレーシア
ナイジェリア

成長市場

ベトナム
カザフスタン
トルコ
サウジアラビア
インドネシア
カナダ
イラン

新興成長市場

リビア
ブラジル
チリ
アゼルバイジャン
バングラディッシュ
カタール



留学生の募集活動



第1段階：留学生を見つける

- ・留学フェア
- ・海外の大学との連携関係締結及び訪問
- ・担当者（エージェント）の現地視察
- ・ウェブサイトの運営、出版物の刊行

第2段階：希望者への対応

- ・レセプション開催
- ・インド（現地）での留学フェアの開催
- ・電話やウェブカメラを利用したキャンペーン
- ・奨学金の提供希望の確認



留学生の募集活動



第3段階：出発前の準備

- ・ウェルカム・ガイドの提供
- ・留学生の出身国内での説明会

新たな取り組み

- ・ホームページやSNSを利用した留学フェアの実施
- ・新しい市場の開拓
- ・博士号研究者向けの問い合わせサービスの開始
- ・奨学金プロモーションの拡充
- ・卒業生・校友会による活動



留学生向けの支援



- ・ 英国入国に関するビザ発給申請、入国準備支援
- ・ 到着（英国入国）支援
- ・ 在学中の支援
- ・ 学内関係者に対する支援



「国際化」を計る上で、重要視する点



- ・ 大学構成員が共有しやすい「国際戦略」を掲げ、国際化に対するビジョンを共有する。
- ・ 留学生に対する支援を学生目線で考え、常にサポートできる体制を整える。
- ・ 在学生・卒業生による対外活動を活発化させ、大学の広報活動の一翼を担ってもらう。



